

研究発表・実践報告(分科会)

(敬称略)

第1分科会 [1号館 2階202教室]

司会:細井 勇

①今堀 美樹

『弱さこそ聖なるもの』という命題が示すキリスト教社会福祉実践の可能性:岡山孝太郎著『バ
ラバは、死なず!』からの考察

②井上 由起

「恵の丘長崎原爆ホーム」における看取り実践とカトリック福祉の理念共有の変遷:死亡場所
別推移と純心聖母会史資料をもとに

※共同研究者:吉武久美子、坂本久美子、大杉あゆみ、狩浦美恵子、杉山博昭

③下田 守

カネミ油症とキリスト者たち

第2分科会 [1号館3階301教室]

司会:岸川 学

①上田 直宏

キリスト教社会福祉の独自性としての witness:病院チャプレンの実践とキリスト教霊性から

②羅 傑夫

中国における非公認教会(家庭教会)の信徒間支援と福祉実践の再考:ソーシャルワークの視
点から

第3分科会 [1号館3階307教室]

司会:中田 一夫

①田中 希世子

成年期の精神障害を抱える当事者と家族における役割逆転の構造と特徴

②稲田 莉子

キリスト教精神に基づく小児がん患児とその家族に対するケアの基礎づけ:レモネードスタンド
Philiaと一般社団法人みんなのレモネードの会の活動を通して

*1 発表あたり30分(発表:20分+質疑応答:約10分) 発表者入替時間を含む

[スケジュール]

第1発表 16:00~16:30

第2発表 16:30~17:00

第3発表 17:00~17:30 ※第1分科会のみ